



## 2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年2月14日

上場会社名 株式会社要興業 上場取引所 東  
 コード番号 6566 URL <https://www.kaname-k.co.jp/>  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)藤居 秀三  
 問合せ先責任者 (役職名)取締役総務部長 (氏名)村木 宣彦 (TEL) 03(3986)5352  
 四半期報告書提出予定日 2020年2月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	8,712	2.0	666	△21.8	687	△22.6	460	△22.4
2019年3月期第3四半期	8,542	4.5	852	△11.6	888	△3.6	592	△3.8

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 474百万円(△16.0%) 2019年3月期第3四半期 564百万円(△15.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	28.99	—
2019年3月期第3四半期	37.33	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	20,575	15,224	74.0
2019年3月期	20,647	14,957	72.4

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 15,224百万円 2019年3月期 14,957百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	13.00	13.00
2020年3月期	—	0.00	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	11.00	11.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,672	3.3	820	△19.8	845	△20.3	568	△16.2	35.84

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P.7「四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2020年3月期3Q	15,871,400株	2019年3月期	15,871,400株
2020年3月期3Q	一株	2019年3月期	一株
2020年3月期3Q	15,871,400株	2019年3月期3Q	15,871,400株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の提出日現在において当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

#### ①2020年3月期 第3四半期連結累計期間の概況

当第3四半期連結累計期間における国内景気は、外需は引き続き低迷し、プラス成長を継続していた国内総生産も、消費税増税や韓国をはじめとした訪日外国人のインバウンド消費の落ち込み、自然災害等によりやや低調となるものの、設備投資は底堅さを維持しました。一方、世界経済は、徐々に底入れし回復の兆しが見えるものの、海外情勢の不透明感によるリスクは払拭できず、予断を許さない状態が続いております。

当社グループの主要業務である廃棄物処理業につきましては、循環型社会形成の推進及び資源の有効利用促進といった、環境保全や法令遵守において当業界に対する社会的要求の高まりに応える努力と変革が引き続き求められております。また、当業界においては、中国における廃棄物資源の輸入禁止の影響を受ける等、廃プラ処理費用の急上昇及び資源相場の著しい変動が課題となっております。

このような経営環境の下、一般廃棄物及び産業廃棄物の収集運搬処分業務を主業とし、より厳格なコンプライアンスや適正処理の推進、顧客ニーズに合致する営業活動と業容の拡大に取り組んでまいりました。また、徹底した原価低減を継続しましたが、廃プラ処理費用の高騰や資源相場の変動の影響を受けることとなりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は8,712,707千円（前年同期比2.0%増）となりました。営業利益は666,678千円（前年同期比21.8%減）、経常利益は687,495千円（前年同期比22.6%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は460,100千円（前年同期比22.4%減）となりました。

#### ②セグメント別の概況

当社グループは単一セグメントであります。事業区分別の売上高は、収集運搬・処分事業6,162,191千円（前年同期比4.8%増）、リサイクル事業756,169千円（前年同期比28.5%減）、行政受託事業1,794,346千円（前年同期比11.9%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### 資産、負債及び純資産の状況

##### (流動資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産の残高は5,908,344千円となり、前連結会計年度末に比べ255,558千円減少いたしました。主な要因は、売掛金が145,153千円増加しましたが、鹿浜リサイクルセンター新築工事費用、配当金の支払等により現金及び預金が485,554千円減少したことです。

##### (固定資産)

当第3四半期連結会計期間末における固定資産の残高は14,666,908千円となり、前連結会計年度末に比べ182,888千円増加いたしました。主な要因は、鹿浜リサイクルセンターの設備投資等による機械装置249,074千円の増加他により有形固定資産その他が266,106千円増加したことです。なお、建設仮勘定は818,925千円減少しましたが、同リサイクルセンターの設備完成により建物及び構築物等に振り替わったものであります。

##### (流動負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債の残高は1,995,462千円となり、前連結会計年度末に比べ198,211千円減少いたしました。主な要因は、短期借入金253,331千円増加したものの、未払法人税等が161,411千円、賞与引当金が104,795千円、鹿浜リサイクルセンターの完成等による未払消費税等94,804千円の減少により流動負債その他が136,754千円減少したことです。

##### (固定負債)

当第3四半期連結会計期間末における固定負債の残高は3,354,797千円となり、前連結会計年度末に比べ142,240千円減少いたしました。主な要因は、リース負債が71,458千円増加したものの、約定返済により長期借入金が245,696千円減少したことです。

##### (純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産の残高は15,224,993千円となり、前連結会計年度末に比べ267,781千円増加いたしました。主な要因は、四半期純利益460,100千円及び配当金の支払206,328千円により利益剰余金が253,772千円増加したことです。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後のわが国の経済情勢につきましては、国内景気は自然災害の影響が一巡し、消費の回復と設備投資の底堅さは維持するものの、米中の経済政策の動向や、海外情勢の不透明感等不安定要素もあり、予断を許さない状況が続くものと思われま

す。このような環境の下で、当社グループは引き続きコンプライアンスと適正処理推進の姿勢を一貫し、組織体制の拡充と今後の業務拡大に向けた投資を行い、業績の向上を図って参りたいと考えております。

2020年3月期の業績は、当社の根幹の事業である収集運搬・処分事業の現場数が順調に増加し、行政受託事業も順調に推移するものの、資源相場が想定以上に軟調に推移していることからリサイクル事業の売上が大幅に減収となり、売上高は前年比微増を見込んでおります。また、原価低減を徹底しておりますが、廃プラ処理費用の高騰や利益に直結するリサイクル事業の減収により減益を予想しております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,857,956	4,372,401
売掛金	1,235,144	1,380,298
商品	4,432	4,956
貯蔵品	14,727	30,517
前払費用	38,358	66,840
その他	14,080	54,135
貸倒引当金	△796	△805
流動資産合計	6,163,903	5,908,344
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,056,774	1,754,302
土地	8,738,476	8,747,376
リース資産(純額)	561,104	575,735
建設仮勘定	902,618	83,693
その他(純額)	229,596	495,703
有形固定資産合計	11,488,570	11,656,811
無形固定資産		
のれん	18,870	4,717
その他	103,642	106,692
無形固定資産合計	122,513	111,410
投資その他の資産		
投資有価証券	834,952	861,430
繰延税金資産	282,345	276,162
長期預金	5,000	—
保険積立金	1,596,269	1,562,343
その他	156,035	199,880
貸倒引当金	△1,666	△1,130
投資その他の資産合計	2,872,936	2,898,686
固定資産合計	14,484,020	14,666,908
資産合計	20,647,923	20,575,252

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	328,771	335,354
短期借入金	178,327	431,658
1年内償還予定の社債	40,000	40,000
1年内返済予定の長期借入金	331,386	328,590
リース債務	301,049	248,680
未払法人税等	198,092	36,681
賞与引当金	199,278	94,483
その他	616,767	480,013
流動負債合計	2,193,673	1,995,462
固定負債		
社債	40,000	20,000
長期借入金	1,526,824	1,281,127
リース債務	297,618	369,076
繰延税金負債	680,048	694,770
退職給付に係る負債	500,994	528,158
役員退職慰労引当金	401,617	411,380
その他	49,934	50,283
固定負債合計	3,497,037	3,354,797
負債合計	5,690,711	5,350,259
純資産の部		
株主資本		
資本金	827,736	827,736
資本剰余金	1,400,341	1,400,341
利益剰余金	12,539,588	12,793,360
株主資本合計	14,767,667	15,021,439
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	189,544	203,554
その他の包括利益累計額合計	189,544	203,554
純資産合計	14,957,211	15,224,993
負債純資産合計	20,647,923	20,575,252

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
売上高	8,542,488	8,712,707
売上原価	6,802,039	7,158,465
売上総利益	1,740,449	1,554,241
販売費及び一般管理費	888,417	887,563
営業利益	852,032	666,678
営業外収益		
受取利息	1,602	616
受取配当金	8,709	9,843
保険解約返戻金	35,196	18,284
その他	16,154	11,319
営業外収益合計	61,663	40,064
営業外費用		
支払利息	22,876	19,241
その他	2,566	5
営業外費用合計	25,442	19,247
経常利益	888,253	687,495
特別利益		
固定資産売却益	5,160	8,851
投資有価証券売却益	973	499
その他	—	105
特別利益合計	6,134	9,455
特別損失		
固定資産売却損	—	257
固定資産除却損	525	312
投資有価証券評価損	—	920
特別損失合計	525	1,490
税金等調整前四半期純利益	893,863	695,459
法人税等	301,312	235,359
四半期純利益	592,550	460,100
親会社株主に帰属する四半期純利益	592,550	460,100

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	592,550	460,100
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△28,090	14,009
その他の包括利益合計	△28,090	14,009
四半期包括利益	564,460	474,110
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	564,460	474,110



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はございません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はございません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

当社の税金費用については、当第3四半期会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。